

これから研究者の道を歩んでいく学生のために。

バイブルとなる教科書が誕生。

エキスパート応用化学 テキストシリーズ

応用化学系の学部2年生～4年生向けのテキストシリーズ。
基本概念をていねいに解説し、その基本概念が実際の応用においてどのように活用されているのかについても幅広く紹介。
基本を重視しつつ、未来志向を持った構成。研究者を目指す学生のために、学問分野の全体像が見えるようにも心がけた。

錯体化学 基礎から応用まで

長谷川 靖哉/伊藤 肇・著

A5・予256頁・予定本体価格2,800円（税別）

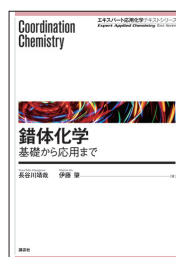
光・電気・磁性から触媒・生体関連分野まで、錯体化学の全貌がわかる。近年注目を集めている希土類錯体についても解説が充実。錯体化学の「なぜ？」が、この1冊でわかります。

ISBN 978-4-06-156801-3

【主要目次】

- 1章 序論
- 2章 錯体とは
- 3章 錯体の電子構造
- 4章 溶液中での錯体の状態
- 5章 錯体の光化学
- 6章 錯体の電気化学
- 7章 錯体の磁性化学
- 8章 有機金属錯体による触媒反応
- 9章 希土類錯体
- 10章 錯体の生化学
- 11章 錯体のキャラクタリゼーション

2014年
2月刊行



有機機能材料 基礎から応用まで

松浦 和則/角五 彰/岸村 顕広/佐伯 昭紀/竹岡 敬和/

内藤 昌信/中西 尚志/舟橋 正浩/矢貝 史樹・著

A5・予256頁・予定本体価格2,800円（税別）

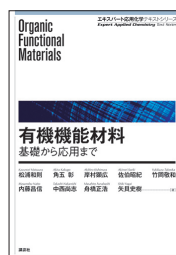
色素、高分子、液晶から生体材料、有機無機ハイブリッドまで材料の基礎から応用、材料設計のコンセプトまでわかる1冊。機能ではなく物質の視点からまとめられているので、化学系の学生にとってわかりやすい教科書であること間違いなし。

ISBN 978-4-06-156802-0

【主要目次】

- 1章 序論
- 2章 有機材料の種類と機能
- 3章 有機材料における分子間相互作用
- 4章 有機色素
- 5章 高分子材料
- 6章 液晶材料
- 7章 有機半導体材料
- 8章 界面活性剤
- 9章 生体分子
- 10章 生体材料
- 11章 炭素材料
- 12章 有機無機ハイブリッド

2014年
2月刊行



2014年9月刊行予定

A5・230～280頁・予定本体価格2,800円～3,200円（税別）

光化学

基礎から応用まで

長村 利彦/川井 秀記・著

生体分子化学

基礎から応用まで

杉本 直己・編著

物性化学

古川 行夫・著

2015年以降のラインアップ

A5・230～280頁・予定本体価格2,800円～3,200円（税別）

有機合成化学

基本的な考え方から
応用まで

東郷 秀雄/森山 克彦・著

高分子科学

合成から物性まで

東 信行/西野 孝/松本 章一・著

化学工学

基礎から応用まで

猪股 宏・編

コロイド・ 界面化学

基礎から応用まで

辻井 薫/戸嶋 直樹/
栗原 和枝/君塚 信夫・著

触媒化学

基礎から応用まで

田中 庸裕/山下 弘巳・編著

分析化学

湯地 昭夫/日置 昭治・著

機器分析

大谷 肇・編

環境化学

坂田 昌弘・編著